

# 令和5年度 豊国中学校 学校努力点

## 1 主題

自他のよさを見つけることができる生徒の育成  
～総合的な学習の時間等を利用したキャリア教育を通して～

## 2 主題について

本校生徒は、大きな生活の乱れや問題行動もなく、落ち着いた学校生活を送ることができている。一方、学校評価アンケートやハイパーQ Uの結果からは、自分の言動に自信をもつことができない自己肯定感の低い生徒や、自分の役割に価値観を見いだせない自己有用感の低い生徒、多様な価値観の中で人間関係の形成に苦慮する生徒がいることなどがわかった。

そこで令和4年度より、自己肯定感及び自己有用感を高めることや、多様な価値観を認め合うことができる生徒の育成を目指していくこととした。これらは、名古屋市の学校教育の努力目標「ともに学び 自分らしく生きる」の考え方と合致するものである。

そこで名古屋市学校教育の重点項目にもあげられている「キャリア教育」を総合的な学習の時間をはじめとして道徳や各教科の授業など学校の教育活動全体の中に取り入れることで、キャリア教育で育む基礎的・汎用的能力の中から「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」の育成を目指した。

昨年度は、学年の行事や発達段階に応じた活動を行い、活動後にキャリアパスポートや振り返りシートなどを用いて活動を振り返らせたことで、生徒が自分の成長を客観的に感じ取っている様子が、生徒の言動や記述に表れていた。このことから、ねらいとした基礎的・汎用的能力のうち、「自己理解・自己管理能力」が育まれてきているものと考ええる。

今年度は、昨年度の流れを踏襲するとともに、生徒がより「自分らしさ・自分のよさ」に迫る活動を取り入れる。具体的には、生徒が主体となって課題について調べ、まとめ、発表するといった探究活動を取り入れることとする。この活動を通して、キャリア教育で育みたい基礎的・汎用的能力「③課題対応能力」の育成にもつながるものと考ええる。

## 3 手立て

- ・ 総合的な学習の時間を中心としたキャリア教育の実施
- ・ キャリアパスポートを用いた成果の蓄積と振り返り活動
- ・ 探究活動（調べる・まとめる・発表する）の実施

例：1年生：校外学習、福祉体験

2年生：職業体験

3年生：修学旅行

## 4 R5年度努力点推進の方法

### (1) 学年単位での取組

- ・ 総合的な学習の時間、学活、道徳の年間計画（随時）  
→基礎的・汎用的能力と関わる活動、単元・題材等の洗い出し・関連付け
- ・ キャリアパスポート（A4判（両面使用可）、各学年での蓄積は5枚以内）  
※「豊国版キャリアパスポート」を加除修正して使用。  
※次年度の参考のために、使用したデータを次年度の学年に引き継ぐ。

#### 4 推進計画

4月 4日 (火)	教科部会・学年会
4月 5日 (水)	学年会 「総合的な学習の時間」実施計画等の検討
4月 11日 (火)	教科部会 各教科におけるキャリア教育の取り組み (洗い出し)
5月 9日 (火)	学年会 「総合的な学習の時間」実施計画等の作成 ↓ 実践① (学年・学級)
9月 4日 (月)	学年会
10月 10日 (火)	努力点中間報告 (手立ての検証と修正) ↓ 実践② (学年・学級)
2月 26日 (月)	努力点まとめ (年度末反省全体会)
3月	次年度の学校努力点の検討

#### キャリア教育で身に付けたい基礎的・汎用的能力

参考

##### ① 人間関係形成・社会形成能力

「多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力」

##### ② 自己理解・自己管理能力

「自分が『できること』『意義を感じること』『したいこと』について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自分の思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力」

##### ③ 課題対応能力

「仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力」

##### ④ キャリアプランニング能力

「『働くこと』を担う意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて『働くこと』を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリア形成していく力」

キャリア教育で身に付けさせたい能力の具体例（学年および4能力別）

参考

	1年生	2年生	3年生
人間関係形成・社会形成能力	礼儀の意義を理解し、時と場合に応じた適切な言動をとる。		
	他の人々に対し思いやりの心をもつ。	他者の話を傾聴し、質問する。	
	心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合う。		
	異性についての正しい理解を深め、相手の人格を尊重する。		
	個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解して、寛容の心をもち謙虚に他に学ぶ。	集団の中で周囲と協調しながらリーダーシップをとる。	状況に合わせて効果的なプレゼンテーションをとる。
	他者の発言や反応を踏まえながら話をする。	働くことに関する自分の体験を、他者に分かりやすく説明する。	他者の意見を尊重しつつ自分の意見について適切に表現する。
	話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方、相手に分かりやすい語句の選択、相手や場に応じた言葉遣いなどについての知識を生かして話す。	他者との意見交換を適切に行う。	場の状況や相手の様子に応じて話すとともに、敬語を適切に使う。
	話し合いの話題や方向を捉えて的確に話す。	話の中心的部分と付加的部分などに注意し、論理的な構成や展開を考えて話す。	話し合いが効果的に展開するように進行の仕方を工夫し、課題の解決に向けて互いの考えを生かし合う。
自己理解・自己管理能力	望ましい生活習慣を身に付ける。		
	心身の健康の増進を図る。		
	節度を守り節制に心掛け調和のある生活をする。		
	より高い目標を目指し、夢と希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ。		
	自律の精神を重んじ、自主的に考え、誠実に実行してその結果に責任をもつ。		
	自己を見つめ、自己の向上を図る。	自分に合った学習方法を知り、学習を進める。	
	個性を伸ばして充実した生き方を追求する。	自分の個性を生かして活動することができる。	自分に合った学習方法を知り、学習を進める。
	法やきまりの意義を理解し、遵守するとともに、自他の権利を重んじ義務を確実に果たして、社会の秩序と規律を高めるように努める。		
		前向きに考える力、忍耐力、ストレスマネジメントの意義を理解する。	
課題対応能力	資料等のさまざまな情報から課題を発見する。	問題の解決に必要なとされる情報を多様な方法で収集する。	問題の解決につながる自分の考えを適切に表現する。
	問題の解決に向けて見通しをもって計画する。	問題の解決に必要なとされる情報を適切に整理する。	他者の意見とを比較しながら自分の意見を評価し改善する。
	人との交流を通じて情報を集め整理する。	異なる立場や考えを想定して自分の考えをまとめる。	自分の経験や知識を整理して考えをまとめる。
	必要に応じて他者に質問しながら聞き取り、自分の考えとの共通点や相違点を整理する。	目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して話す。	語句や文を効果的に使い、資料などを活用して説得力のある話をする。
		目的に沿って話し合い、互いの発言を検討して自分の考えを広げる。	聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分のものの見方や考え方を深めたり、表現に生かしたりする。
キャリアプランニング能力	勤労の尊さや意義を理解する。		
	奉仕の精神をもって、公共の福祉と社会の発展に努める。		
	自分のよさが生かせる職種について考える。	自分の個性を見つめながら将来の生き方および職業について考える。	働くことが社会を支えるという意義があることについて理解する。
	職業に対する多様なものの見方や考え方について理解する。	自分の将来をイメージしながら進路について考える。	自分の個性を深く理解しながら将来の生き方および職業について考える。
		さまざまな資料から自分の進路に関連した情報を選択する。	希望する職業に応じて、自分の進路の見通しを立てる。